

## 札幌市 2021年第3回定例市議会(9月17日～10月28日)

## 代表質問(9月29日) 石川 佐和子

令和2年度(2020年度)札幌市各会計歳入歳出決算認定の件や一般会計補正予算など議案25件が可決されました。追加補正として、集団接種会場の設置などワクチン接種に係る事業において予算を超過していた債務超過額68億円と今後の契約に必要な額165億円の合計233億円が含まれています。市民ネットワークは、歳入歳出決算の総額に、国民の監視・管理強化につながる共通番号、いわゆるマイナンバー制度関連として、14億8,383万円が含まれていることから反対討論を行いました。決算によると、一般会計の市債残高は、前年度比1.3%増の1兆987億円と、主に臨時財政対策債の残高の増により、9年連続で増加、また、全会計市債残高も17年振り増加しており、大変厳しい財政状況となっています。人口減少・超高齢社会を迎え、生産労働人口が減少する中、限られた財源と社会資源を有効に活用するとともに、過度な負担を先送りしない財政運営を行わなくてはなりません。「知的障がい及び発達障がいのある人に対する支援の強化を求める意見書」など2件が可決されました。

質 問	答 弁
<p>1. 市長の政治姿勢について</p> <p>(1) 第2次札幌市まちづくり戦略ビジョンについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>次期戦略ビジョンにおいては、子どもの権利を尊重し、子どもの最善の利益を守るという視点が最も重要と考えるが、本市の認識を伺う。</li> <li>戦略ビジョンの策定段階においては、18歳以上のみならず子どもたちから意見をしっかりと聞き、反映させていくべきと考えるが、どのように取り組むのか。</li> </ul> <p>(2) 市民自治の取り組みについて</p> <p>① コロナ禍での市民参加・情報共有の充実について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市民参加及び情報共有の課題についての市長の認識を伺う。</li> <li>今後、市民が気軽に市政やまちづくりへ参加できるようにするため、オンライン参加も含め多様な参加の手法により、市民参加・情報共有を拡げていくべきと考えるが、市長の考えを伺う。</li> </ul> <p>② 附属機関における公募委員の拡充について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市政への市民参加をさらにすすめ、市民の幅広い意見を反映するため、附属機関における公募委員を積極的に増やしていくべきと考えるが、いかがか伺う。</li> </ul> <p>2. 子どもや家庭を支援する取り組みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもが地域で自分らしく安心して育つため、子どもコーディネーターをさらに増員するとともに市民が子どもの困り感を理解し合い、できることを考えるなど子どもの困難に共感できる市民による地域力を高めることが重要。子どもや家庭をさらに支援していくことが必要と考えるが、地域で子どもや家庭を支援している団体などがより効果的に活動できるよう、どのように取り組むのか伺う。</li> </ul> <p>3. プラスチックごみを削減するための取り組みについて</p> <p>(1) 「プラスチック資源循環促進法」制定による今後の方向性について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2022年施行予定の「プラスチック資源循環促進法」は容器包装資源ごみと製品プラスチックの一括回収、中間処理工程の一体化等を進めるとしている。これらの取り組みは、プラスチックごみのリサイクルの促進にはなっても、市民が排出するプラスチックごみの発生抑制にはつながりにくく、また、自治体の廃棄物の収集・選別や再商品化などの費用負担増になることが危惧されるが、認識を伺う。</li> </ul> <p>(2) 地域で循環できるリユースの仕組みづくりについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>東京都が費用の一部を負担し民間企業と共同で行う容器のリユースサービスシステムが始まり、北海道でも協同組合が「びん」のリユースを行っている。札幌市においてもこのような取り組みを参考に、プラスチックごみを削減するため、容器のリユースサービスシステムの構築に向け、取り組みを進めるべきと考えるが、いかがか伺う。</li> </ul> <p>4. 丘珠空港について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>札幌市は丘珠空港について、検討委員会報告書を受け滑走路の延長も含め利活用に関する将来像案を示そうとしている。しかし、仮に滑走路延長の提案を示す場合は、現在の1,500mとするとした地元との合意を反故にするものであり、ましてやコロナ禍においては滑走路の延長には市民理解が得られないと考えるが、いかがか伺う。</li> </ul> <p>【再質問】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>次期まちづくり戦略ビジョンにおいて、どのようなまちづくりを目指すのかという観点で、「市民自治」を明記し、明確に打ち出すべきと考えるが、いかがか伺う。</li> </ul>	<p>1. (秋元市長)</p> <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>すべての子どもがその権利を尊重され、一人一人の良さを大切にされた教育を受け、健やかに成長していく環境づくりが必要と認識しており、次期の戦略ビジョンの基本目標の中に位置付けていきたい。</li> <li>戦略ビジョンの策定に当たっては、様々な方の意見を聞くことが必要と認識。一般的な市民参加事業に加え、戦略ビジョンの副読本の配布や、出前授業、キッズコメント等の特化した機会も設け、子どもたちの意見を聞き反映させていきたい。</li> </ul> <p>(2)</p> <p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>情報共有については、市民が必要なタイミングで情報を得られるようにすることが大切と考えており、これまでも広報誌やSNSなど様々な媒体でタイムリーな情報提供に取り組んでいるところだが、市民に伝わり切っていないことが課題と認識。また、市民参加については、コロナ禍の現状においては特に、感染拡大防止に配慮した方法を工夫し、できるだけ多くの市民が参加できる機会を確保することが課題であると認識。</li> <li>今後、市民自治をより一層進めていくためには、幅広い市民が参加しやすくなるよう、オンラインの活用を含め、多様な手段を効果的に用いながら、市民参加と情報共有の拡大に努めていきたい。</li> </ul> <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>附属機関に公募委員を入れることは、政策の決定過程に市民参加の機会を確保するうえで重要な取り組みであると認識しており、今後とも可能な限り公募委員の選任に努めていきたい。</li> </ul> <p>2. (町田副市長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子育て家庭の抱えるニーズは多様化してきており、地域の子育て支援団体が行う活動や、そのような団体間の連携の重要性が一層高まってきていると認識。これまで、地域の団体が実施する子ども食堂などの運営や、コロナ禍における子育て家庭を見守る活動等に対し支援を行ってきたところ。今後は、団体の活動内容を市民の方によりわかりやすく伝えるとともに、子どもコーディネーターの活動を通じて、身近な地域におけるネットワークを拡げ、団体がより効果的に活動できるよう支援を進めていきたい。</li> </ul> <p>3. (吉岡副市長)</p> <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新たに制定されたこの法律では、プラスチックの使用量を減らす製品開発等が事業者に求められており、消費者がそうした製品を選択することでプラスチックの削減が進んでいくものと認識。また、札幌市におけるプラスチック使用製品の一括回収については、費用負担の考え方など具体的な内容が国から示されていないが、最新の検討状況などについて情報収集に努め、今後の方向性を検討していく。</li> </ul> <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>リユースはごみの減量につながる重要な取り組みであり、札幌市では、リユースショップやフリーマーケット等の活用に加え、大型ごみのリユース収集や集団資源回収の利用について推進しているところ。プラスチックの削減に向けては、ご質問の手法のほか、全国的に企業や団体による様々な取り組みや実証実験が行われているところであり、それらの効果や課題など、まずは情報収集を行っていく。</li> </ul> <p>4. (吉岡副市長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>滑走路延伸を含む丘珠空港の利活用については、平成30年度以降、周辺地域における住民説明会や多くの市民を対象としたオープンハウス型説明会を行うなど、市民の意見を聞きながら検討を進めてきたところ。今後とも、地域住民をはじめ、市民との意見交換を行いながら、丘珠空港の利活用に取り組んでいきたいと考えている。</li> </ul> <p>(秋元市長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>まちづくり戦略ビジョンは、市政の主体である市民と一緒につくっていく「市民計画」である。次期ビジョン策定に当たってもこの考え方を継承していくことから、計画の中にしっかりと位置付け、書き込んでいく。</li> </ul>